

9月はアルツハイマー月間

国際アルツハイマー協会は世界保健機関（WHO）と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し認知症への理解を呼びかけ、様々な取り組みをしています。

この機会に、認知症が気になる方はぜひご相談を！



『認知症相談窓口のご案内』

認知症は、ほかの病気と同じように、早期発見、早期治療、早めの相談が大切です

医師へ相談

●かかりつけ医・もの忘れ相談医

かかりつけの医師にまず相談しましょう。

もの忘れ相談医は、認知症についての研修を受け登録されている医師です。



●認知症疾患医療センター

認知症に関する詳しい診断や症状への対応、相談などを行う専門の医療機関です。お近くにはサンピエール病院や篠塚病院があります。

●高崎市の認知症相談

月1回、高崎市役所で開催。

予約制で認知症サポート医に直接相談ができます。

身近な相談窓口

各相談窓口の詳細は、あんしんセンターまで問合せ下さい



●高齡者あんしんセンターみどの新町 (0274-42-0200)

ご自分、ご家族、ご友人、地域の方などで気になることがありましたらお気軽にご相談ください。

●その他地域の相談窓口

群馬県地域密着型連絡協議会の認知症拠点研修会を修了し認知症相談窓口となった事業所で、お近くでは「グループホームあんず・なすな」です。

<高崎市の保健予防課からのお知らせ>

もしかして、結核かも!?



- ・痰がからむ咳・微熱・身体のだるさが2週間以上続いている
- ・体重が減る・食欲がない・寝汗をかく等



早めに受診した方が
いいかも!?

このような症状が続く場合、結核かもしれません。
いずれかに当てはまる場合には、**早めに受診**しましょう。

高齢者の結核が増えています!!

結核とは、結核菌により引き起こされる感染症です。現在でも国内で1日に28人の新しい患者が発生し、5人が命を落としている日本の重大な感染症の1つと言えます。

特に、現代になって高齢の患者が増えています。新たに結核と診断された患者のうち7割が60歳以上の人です。結核は、高齢になるほど咳や痰といった典型的な結核の症状が出にくくなり、受診や診断が遅れてしまうことがあります。また、結核は発見が遅くなると周囲の人へ感染させてしまう可能性もあります。早期に発見するために、年に1回は胸部エックス線検査を受けましょう。

胸部(肺がん・結核)検診は高崎市から配布される「健康づくり受診券」を使うと、65歳以上の人の費用は**無料**です。市内実施医療機関や集団検診で受けることができます。



結核についての問い合わせ先 : 保健予防課(感染症対策担当)電話027-381-6112
検診・医療機関の問い合わせ先: 健康課(健康づくり担当) 電話027-381-6114

✿高齢者あんしんセンターみどの新町✿(平日8:30~17:15)

高崎市新333番地 0274-42-0200

小野寺(保健師・認知症地域推進委員) 宮崎(社会福祉士) 大平(介護支援専門員)